



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月2日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 戸上電機製作所
コード番号 6643 URL <http://www.togami-elec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸上信一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊東学 TEL 0952-24-4111
四半期報告書提出予定日 平成27年2月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	15,493	13.3	1,795	88.8	1,969	82.3	1,374	53.6
26年3月期第3四半期	13,674	8.9	951	88.1	1,080	97.7	894	167.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,480百万円 (39.8%) 26年3月期第3四半期 1,059百万円 (163.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	55.26	—
26年3月期第3四半期	35.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,359	8,243	44.1
26年3月期	17,562	7,186	40.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 8,095百万円 26年3月期 7,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

27年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 記念配当 6円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	10.8	2,400	89.9	2,600	83.4	1,700	77.8	68.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（平成27年2月2日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	25,143,291株	26年3月期	25,143,291株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	277,345株	26年3月期	268,836株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	24,870,597株	26年3月期3Q	24,883,713株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税による個人消費の低迷や円安による物価の上昇等の不安材料はあるものの、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策等により雇用環境や企業収益の改善がみられ、緩やかな回復基調で推移しております。

このような状況のもと、当社グループでは、新エネルギー関連の需要や電力業界で次世代配電網構築の動きが引き続き活発であったことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,493百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。

損益面につきましては、売上高が堅調に推移したことによる操業度の向上や費用の削減等の取り組みにより、営業利益は1,795百万円（前年同四半期比88.8%増）、経常利益は1,969百万円（前年同四半期比82.3%増）となりました。また、四半期純利益は1,374百万円（前年同四半期比53.6%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントでありセグメント情報を記載していないため、製品区分別の売上状況を示すと以下のとおりであります。

「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、国内外の空調向け需要が回復せず売上減となりましたが、電力会社向け配電自動化用子局につきましては、新製品投入の効果が継続しており売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は3,286百万円（前年同四半期比36.0%増）となりました。

「配電用自動開閉器」

主力の波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、リニューアル需要及び太陽光発電連系用が引き続き好調であったことから売上増となりました。

また、電力会社向け配電用自動開閉器につきましても、新エネルギー関連の需要及び次世代配電網構築の動きが継続しており売上増となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は8,371百万円（前年同四半期比20.4%増）となりました。

「配電盤およびシステム機器」

配電盤につきましては、石油業界を中心としたプラント設備関連の需要が継続しており売上増となりました。

一方、水処理機器につきましては、新規物件が少なく売上減となりました。また、システム機器につきましても、前期に大型物件があったことの反動で売上減となり、その結果、配電盤およびシステム機器全体の売上高は1,719百万円（前年同四半期比25.6%減）となりました。

「その他」

産業機械や自動車業界が好調を維持しており、金属加工分野や樹脂成形部品の売上が引き続き堅調に推移し、売上高は2,115百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。

なお、上記の金額は、消費税抜きで表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は14,497百万円となり、前連結会計年度末に比べ499百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は3,861百万円となり、前連結会計年度末に比べ297百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は18,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ797百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,267百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が減少したことによるものであります。固定負債は2,847百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,115百万円となり、前連結会計年度末に比べ259百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,243百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,056百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の動向等を勘案し、平成26年11月10日に公表いたしました業績予想及び配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が197,250千円増加し、利益剰余金が197,250千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,436,980	4,585,538
受取手形及び売掛金	5,399,573	5,740,502
商品及び製品	992,729	824,146
仕掛品	1,440,143	1,487,068
原材料及び貯蔵品	1,117,910	1,271,639
その他	611,775	589,749
貸倒引当金	△1,170	△1,132
流動資産合計	13,997,943	14,497,512
固定資産		
有形固定資産	2,230,907	2,293,262
無形固定資産	103,353	108,962
投資その他の資産		
その他	1,233,651	1,463,179
貸倒引当金	△3,820	△3,775
投資その他の資産合計	1,229,831	1,459,404
固定資産合計	3,564,092	3,861,630
資産合計	17,562,035	18,359,142
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,438,539	4,456,100
短期借入金	1,128,374	864,571
未払法人税等	385,904	363,435
賞与引当金	692,627	356,962
その他	940,640	1,226,594
流動負債合計	7,586,086	7,267,664
固定負債		
長期借入金	232,418	71,634
退職給付に係る負債	2,127,446	2,384,389
役員退職慰労引当金	11,747	10,683
その他	417,446	381,143
固定負債合計	2,789,059	2,847,850
負債合計	10,375,145	10,115,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	483,722
利益剰余金	3,562,959	4,516,105
自己株式	△35,044	△37,871
株主資本合計	6,911,235	7,861,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,114	109,610
為替換算調整勘定	170,541	204,859
退職給付に係る調整累計額	△85,421	△80,413
その他の包括利益累計額合計	148,233	234,057
少数株主持分	127,421	148,016
純資産合計	7,186,890	8,243,627
負債純資産合計	17,562,035	18,359,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	13,674,060	15,493,304
売上原価	10,441,759	11,232,740
売上総利益	3,232,300	4,260,563
販売費及び一般管理費	2,281,227	2,464,911
営業利益	951,072	1,795,652
営業外収益		
受取利息	4,194	2,636
受取配当金	12,643	16,026
持分法による投資利益	—	1,796
為替差益	97,547	82,943
鉄屑売却収入	31,198	44,963
保険返戻金	—	26,529
その他	48,688	56,650
営業外収益合計	194,273	231,547
営業外費用		
支払利息	16,579	9,556
売上割引	41,219	44,398
持分法による投資損失	1,704	—
その他	5,355	3,792
営業外費用合計	64,859	57,748
経常利益	1,080,486	1,969,451
税金等調整前四半期純利益	1,080,486	1,969,451
法人税、住民税及び事業税	156,085	560,096
法人税等調整額	14,988	15,630
法人税等合計	171,073	575,727
少数株主損益調整前四半期純利益	909,412	1,393,724
少数株主利益	14,972	19,472
四半期純利益	894,439	1,374,251

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	909,412	1,393,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,523	47,875
為替換算調整勘定	106,531	34,318
退職給付に係る調整額	—	5,008
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	—
その他の包括利益合計	150,033	87,202
四半期包括利益	1,059,445	1,480,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,043,310	1,460,074
少数株主に係る四半期包括利益	16,134	20,851

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。